

令和8年度【看護教員継続研修A-2】募集要項

1 目的

看護基礎教育の充実と質の向上を目指し、キャリア発達ステージに応じた教育研修を実施し、看護教員の資質・能力の維持・向上を図る。

2 ねらい

教育課程、教育方法、教育評価、学校運営に関する基礎的知識を体系的に整理し、授業・実習・評価を関連づけて捉える視点を獲得する。

さらに、教育理論を教育実践に結びつけ、看護学校における教育活動全体への理解を深めることで、専任教員としての教育実践力の向上を図る。

3 テーマ

授業・実習・評価を“つなぐ”看護教育実践
— 専任教員のための「教育実践総合力」アップデート—

4 日時

令和8年8月22日（土）、9月26日（土）、10月8日（木）、11月21日（土）、
12月19日（土）

5 主催

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター

6 募集人員

20名程度

7 開催方法

対面およびオンラインによる開催

8 応募資格

大学または大学院で教育に関する科目4単位を取得した、神奈川県内で看護基礎教育に従事している看護師等養成施設（専修学校、短期大学、大学）の教員。

9 受講条件

（1）パソコンまたはタブレット端末等を準備できる方

オンライン視聴のため、インターネットに接続可能なカメラ・マイク内蔵のパソコン、またはタブレット端末をご用意ください。

なお、カメラやマイクが内蔵されていないパソコンを使用する場合は、別途Webカメラおよびマイクをご準備ください。

（2）通信環境の確保

インターネット通信を利用することから、光回線などの常時接続ができる定額制課金のインターネット通信を確保することを推奨します。定額制課金でない携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になること

がありますのでご注意ください。通信の安定性の確保のため、有線 LAN または安定性の高い Wi-Fi での接続を推奨します。

(3) 事前準備について

オンライン講義について、Zoom を活用します。事前に Zoom Workplace アプリのダウンロードをお勧めします。

※受講中についての注意点

受講中は、ビデオをオンにして上半身が写るようにしてください。仕事をしながらの受講や移動しながらの受講は避けてください。

10 会場

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター

11 応募方法及び募集期間

(1) 応募方法

実践教育センターホームページ (<https://www.kuhs.ac.jp/jissen/>) 研修・研究活動「看護教員継続研修」ページに掲載の申込フォームに従って、必要事項を入力のうえお申込み (ご応募) ください。

※ 当センターからの受付確認のメール(リターンメール)が受信できる設定にしておいてください。

※ お申込み後に受付確認のメール(リターンメール)が届くことをご確認ください。届かない場合は、募集期間中に各研修のメールアドレス (kensyu-04.j@kuhs.ac.jp) もしくは電話番号 (045-366-5874) へお問い合わせください。

(2) 申込期間

令和8年5月20日(水)8:30 ~ 令和8年6月18日(木)17:00

※応募人数が定員に達した場合、募集期間中に募集を終了する場合があります。

※募集期間終了時点で、応募人数が5名に達しない場合は、研修の開催を中止します。

12 受講決定および結果通知等

受講の可否は申込者全員に、7月上旬までにフォームメールに登録されたメールアドレス宛に通知します。

13 受講費

9,000円 (税込)

※納付方法、期日については受講決定時にお知らせします。

※期限内に振込みがないと、研修を受講できない場合があります。

※納入された受講費は返金いたしません。

14 修了証書・受講証明書の発行

・全日程の4/5を出席された方に、修了証を授与します。

研修プログラム

	日程/開催方法	時 間	内 容	講 師
1 日 目	8月22日(土) 6時間 オンライン	9:50～	開講式・オリエンテーション	実践教育センター 教員
		10:00～ 12:30	看護学校組織運営 ・学校組織について理解を深める ・専任教員の役割	相模原看護専門学校 学校長 橋本 幸 先生
		13:30～ 16:00	看護教育課程論（概論） ・看護教育課程の概要・基本事項 ・保健師助産師看護師学校養成所指定規則及びガイ ドライン等から自施設の教育課程との関連を 知り、自らの授業の位置づけを考える	よこはま看護専門 学校 看護科長 加藤 エリ 先生
2 日 目	9月26日(土) 6時間 対面授業	10:00～ 12:30	看護教育方法（授業研究） ・自らの授業で起きていることを確かめる ・学ぶことと教えることの意味 ・授業をデザインすること（概論）	目黒 悟 先生
		13:30～ 16:00	看護教育方法（臨地実習） ・臨床での学習を授業として成立させるには ・実習での教材化 ・実習での教員の役割	聖灯看護専門学校 副学校長 望月 紀子先生
3 日 目	10月8日(木) 8時間 対面授業	9:00～ 16:30	教育方法 （6つの構成要素による授業デザイン） ・目標の明確化、教材の研究、ねがい ・自分が担当する授業について考える ※「看護教育評価」（研修5日目）の事前課題提 示 ① 学習指導案（6つの構成要素による授業デザ イン） ② カード構造化法によるリフレクション	東邦大学 教授 新保 幸洋先生
4 日 目	11月21日(土) 6時間 オンライン	10:00～ 16:00	看護教育評価 ・看護教育における評価の目的と機能 ・看護基礎教育における講義・演習・実習の評価 ・カリキュラム評価	愛知県立大学 准教授 大貫 守先生
5 日 目	12月 19日(土) 5時間 対面授業	10:00～ 12:30	看護教育評価演習 カード構造化法によるリフレクション	実践教育センター 教員
		13:30～ 15:00	看護教育方法 看護を学ぶこと、教えることとは 授業デザイン（6つの構成要素）の共有	
		15:00～	閉講式	